令和７年度北海道森林土木設計協会現地研修会

日時　令和７年１０月１７日（金）９：３０～１４：００

場所　「治山の森」　当別町青山奥　道民の森・神居尻地区

北海道森林土木設計協会

【目　　的】

森林土木に関する知見を広め、高度な技術を習得し協会員の技術向上を図ること、併せて若手技術者の交流の機会とし、グループ討議や現場見学を通じて課題解決能力やチームワークを養い、将来的な技術リーダーとしての資質向上を図る。

【研修テーマ】

北海道民有林治山事業50周年を記念して施工され、30年近く経過し100年目となる2047年に再整備するとしたら、どのような「治山の森」を考えられますか？

1. どのような工種・種別が考えられるか
2. 治山の森を生物多様性の観点を主眼にどのように改良するか
3. 防災の面で機能を向上させるために、何をするか

※ あらかじめ出席者を班編成（6～8名/班）し、現地研修・室内研修を経て班単位で意見を集約し発表して頂きます。

【対　象　者】

北海道森林土木設計協会会員（防災アドバイザー認定者、推薦予定者他、若手技術者《入社5年目程度など各社の判断に委ねる》）

【開　催　日】

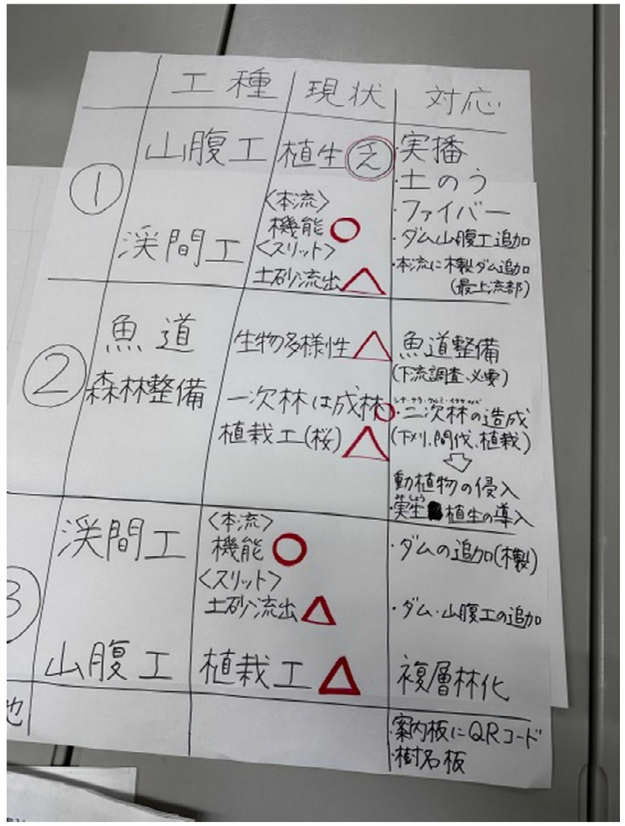
令和7年10月17日（金）

【場　　所】

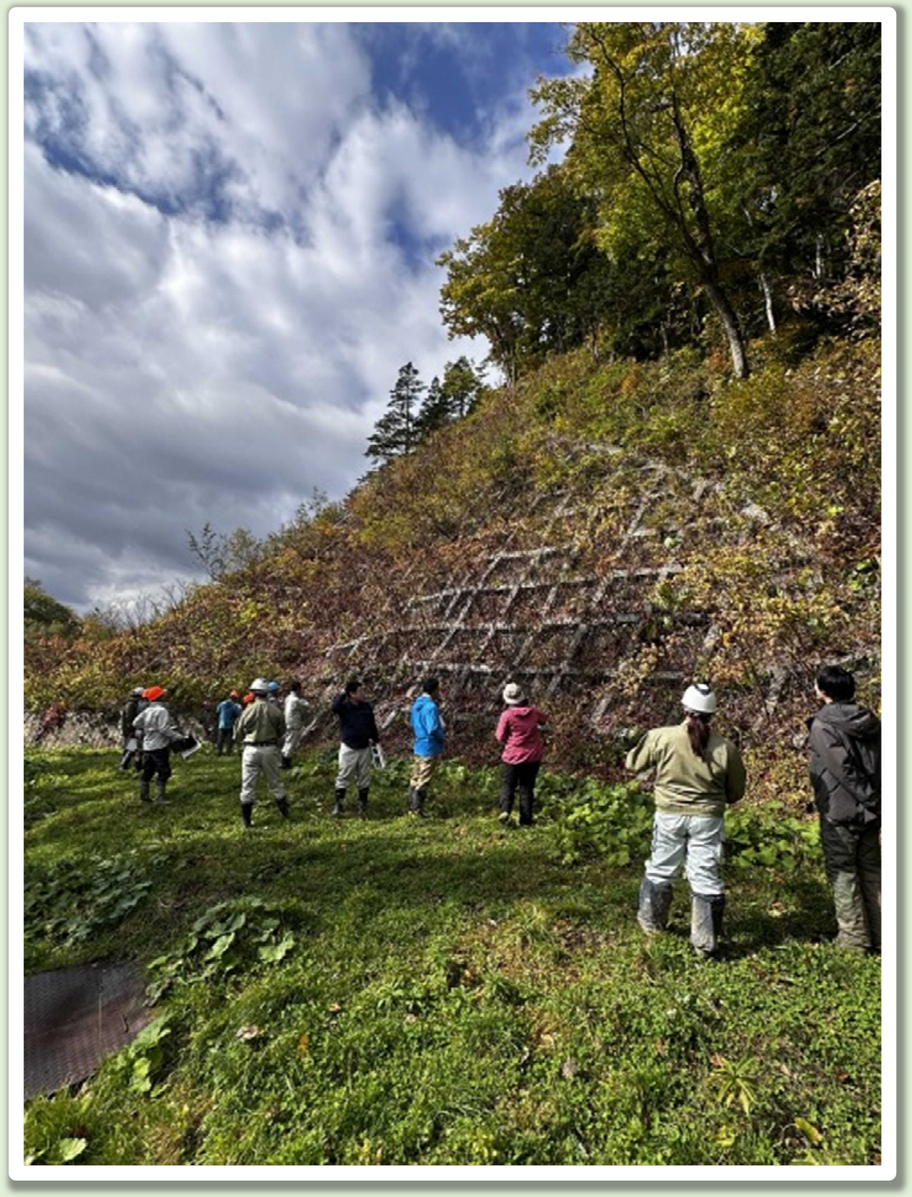
現地研修：「治山の森」道民の森・神居尻地区（当別町青山奥）

室内研修：道民の森・神居尻地区　森林学習センター研修室A

室内研修会の様子
（道民の森・神居尻地区／森林学習センター研修室Ａ）



現地研修会の様子
（当別町／道民の森・神居尻地区「治山の森」）



北海道森林土木設計協会